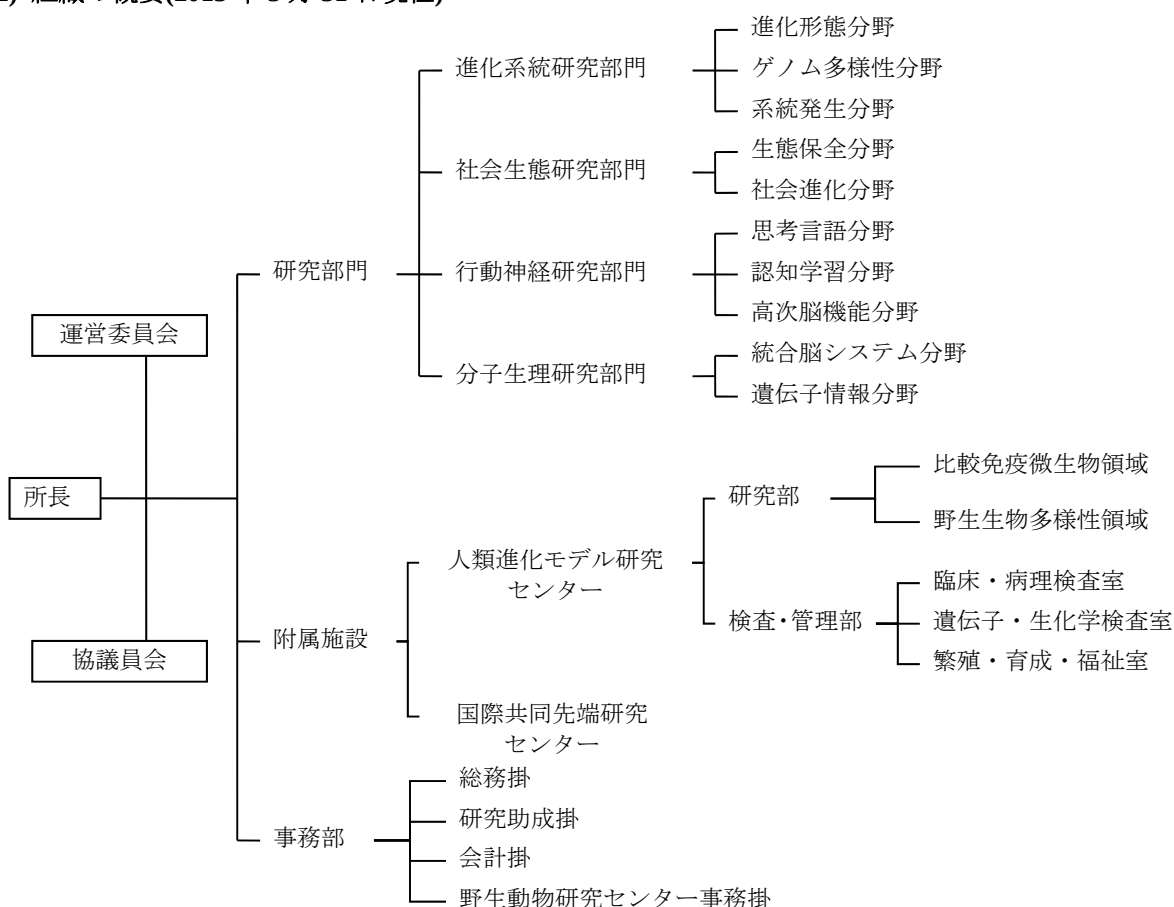


II. 研究所の概要

1. 組織

(1) 組織の概要(2013年3月31日現在)



所長	平井啓久	
運営委員	諏訪元	(東京大学総合研究博物館 教授)
(順不同)	長谷川 壽一	(東京大学大学院総合文化研究科 教授)
	河村 正二	(東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授)
	伊佐 正	(生理学研究所 教授)
	入来 篤史	(理化学研究所 チームリーダー)
	中道 正之	(大阪大学大学院人間科学研究科 教授)
	五百部 裕	(椙山女学園大学人間関係学部 教授)
	山極 壽一	(京都大学大学院理学研究科 教授)
	阿形 清和	(京都大学大学院理学研究科 教授)
	中務 真人	(京都大学大学院理学研究科 教授)
	高田 昌彦	(京都大学霊長類研究所 教授)
事務長	俣野 正	

職員の内訳

教授	准教授	助教	特定研究員	事務職員	技術職員	小計	非常勤(時間)	合計
14	14	19	8	11	10	76	124	200

大学院生・研究者等の内訳

博士課程	修士課程	特別研究学生	外国人共同研究者	特別研究員(PD)	合計
16	18	2	2	2	40

(2) 所員一覧(2012 年度)

進化形態分野 Fax:0568-61-5775

濱田 穰	教授
平崎 鋭矢	准教授
毛利 俊雄	助教
橋本 裕子	教務補佐員
水谷 典子	事務補佐員
Porrawee POMCHOTE	大学院生
Minh NGUYEN	大学院生
若森 参	大学院生

ゲノム多様性分野 Fax:0568-62-9554

古賀 章彦	教授
川本 芳	准教授
田中 洋之	助教
市野 進一郎	教務補佐員
樋口 翔子	技術補佐員
川本 咲江	技能補佐員
澤村 育栄	事務補佐員
原 暢	大学院生
寺田 祥子	大学院生

系統発生分野 Fax:0568-63-0536

高井 正成	教授
西村 剛	准教授
江木 直子	助教
伊藤 毅	学振特別研究員
服部 美里	技術補佐員
國枝 匠	技術補佐員
西岡 佑一郎	大学院生

生態保全分野 Fax:0568-63-0564

湯本 貴和	教授
半谷 吾郎	准教授
橋本 千絵	助教
辻野 亮	研究員(産官学連携)
郷 もえ	教務補佐員
澤田 晶子	教務補佐員
毛利 恵子	技術補佐員
大井 由里	技術補佐員
大谷 洋介	大学院生
寺田 佐恵子	大学院生
濱田 飛鳥	大学院生
江島 俊	大学院生
栗原 洋介	大学院生

社会進化分野 Fax:0568-63-0565

古市 剛史	教授
Michael Alan HUFFMAN	准教授
辻 大和	助教

竹元 博幸	研究員(産官学連携)
風張 喜子	研究員(産官学連携)
柳井 由香	技術補佐員
青木 美香	技術補佐員
広瀬 しのぶ	事務補佐員
Cintia GARAI	大学院生
徳山 奈帆子	大学院生
柳 興鎮	大学院生
韓 昭晶	大学院生
Sayuri Rafaela TAKESHITA	大学院生

思考言語分野 Fax:0568-62-2428

松沢 哲郎	教授
友永 雅己	准教授
林 美里	助教
森村 成樹	特定助教(特別教育研究)
打越 万喜子	特定研究員 (特別教育研究)
Claire WATSON	外国人特別研究員
安藤 寿康	学外非常勤講師
服部 裕子	研究員(研究機関)
平田 加奈子	研究員(科学研究)
金森 朝子	研究員(科学研究)
Christoph David DAHL	研究員(科学研究)
酒井 朋子	研究員(最先端戦略強化)
落合 知美	研究員(研究開発施設共用)
熊崎 清則	教務補佐員
酒井 道子	教務補佐員
南雲 純治	教務補佐員
綿貫 宏史朗	教務補佐員
市野 悦子	技能補佐員
大藪 陽子	技術補佐員
高島 友子	技術補佐員
前川 洋子	事務補佐員
島津 典江	事務補佐員
山梨 裕美	大学院生
Yena KIM	大学院生
村松 明穂	大学院生
兪 リラ	大学院生
植田 想	大学院生
櫻庭 陽子	大学院生

認知学習分野 Fax:0568-62-9552

正高 信男	教授
後藤 幸織	准教授
香田 啓貴	助教
Helene BOUCHET	外国人特別研究員
柴崎 全弘	学振特別研究員
伊藤 亮	教務補佐員
石田 恵子	技術補佐員

加藤 朱美	技術補佐員
國枝 匠	技術補佐員
新谷 さとみ	技術補佐員
松尾 祐弥	技術補佐員
道見 里美	技術補佐員
小川 詩乃	大学院生
磯村 朋子	大学院生
佐藤 杏奈	大学院生
田中 美都	大学院生
山田 智子	大学院生

高次脳機能分野 Fax:0568-63-0563

中村 克樹	教授
宮地 重弘	准教授
泉 明宏	特定准教授(産官学連携)
脇田 真清	助教
竹本 篤史	研究員(産官学連携)
鴻池 菜保	研究員(科学研究)
三輪 美樹	教務補佐員
渡辺 智子	技術補佐員
鈴木 比呂美	技術補佐員
藤田 恵子	事務補佐員
鈴木 冬華	事務補佐員
禰占 雅史	大学院生
金 侑璃	大学院生
酒多 穂波	大学院生

統合脳システム分野 Fax:0568-63-0416

高田 昌彦	教授
大石 高生	准教授
井上 謙一	特定助教(産官学連携)
二宮 太平	特定研究員(産官学連携)
Kevin MCCAIRN	特定研究員(学術研究奨励)
黒田 呈子	研究員(科学研究)
金武 ひろみ	教務補佐員
岩崎 貴与	教務補佐員
吉田 暖	教務補佐員
梅村 真理子	技術補佐員
小出 晋三	技術補佐員
後藤 有紀	事務補佐員
藤原 真紀	派遣職員
奥田 泰弘	大学院生
木村 活生	特別研究学生
川合 隆嗣	特別研究学生

遺伝子情報分野 Fax:0568-62-9557

平井 啓久	教授
今井 啓雄	准教授
郷 康広	助教

岸田 拓士	研究員(研究機関)
伯川 美穂	技術補佐員
榊原 朱乃	技術補佐員
安武 香織	事務補佐員
橋戸 南美	大学院生
早川 卓志	大学院生
Israt JAHAN	大学院生

人類進化モデル研究センター Fax:0568-62-9559

岡本 宗裕	教授
明里 宏文	教授
鈴木 樹理	准教授
宮部 貴子	助教
早川 敏之	助教
吉田 友教	特定助教(産官学連携)
佐藤 英次	特定助教(研究開発施設共用)
齊藤 暁	特定研究員(厚生科研)
東濃 篤徳	特定研究員(厚生科研)
山中 淳史	特定研究員(研究施設開発共用)
阿部 政光	技術専門職員
釜中 慶朗	技術専門職員
前田 典彦	技術専門職員
渡邊 朗野	技術専門職員
森本 真弓	技術職員
兼子 明久	技術職員
渡邊 祥平	技術職員
橋本 直子	技術職員
松井 淳	研究員(研究機関)
熊谷 かつ江	教務補佐員
齊藤 波子	教務補佐員
杉本 太郎	教務補佐員
鈴木 沙織	教務補佐員・技術補佐員
安江 美雪	技術補佐員
榎元 裕紀	技術補佐員
牧野瀬 恵美子	技術補佐員
紀藤 咲子	技術補佐員
道家 由美子	技術補佐員
塩澤 裕子	技術補佐員
江口 聖子	技能補佐員
荻野 奈美	技能補佐員
尾鷲 享子	技能補佐員
兼松 璃々子	技能補佐員
川添 智香	技能補佐員
朱宮 幸子	技能補佐員
高木 朋子	技能補佐員
高瀬 こがみ	技能補佐員
津川 則子	技能補佐員
夏目 尊好	技能補佐員

長谷川 夕美子	技能補佐員
浜田 洋子	技能補佐員
藤森 唯	技能補佐員
前田 布美子	技能補佐員
武藤 久美	技能補佐員
山田 宜世子	技能補佐員
横江 実穂子	技能補佐員
本田 梨英子	技能補佐員
後藤 久美子	技能補佐員
加藤 裕美	技能補佐員
和泉 津佳沙	技能補佐員
荒川 龍児	技能補佐員
阿部 恵	事務補佐員
猪飼 良子	研究支援推進員
近藤 ひろ子	研究支援推進員
中川 千枝美	研究支援推進員
葉栗 和枝	研究支援推進員
ゴドジャリ 静	研究支援推進員
堀内 ゆかり	研究支援推進員
大堀 美佳	研究支援推進員

国際共同先端研究センター

松沢 哲郎	教授(併)
Fred Bruce BERCOVITCH	特定教授(G30)
David Anthony HILL	客員教授
足立 幾磨	助教
Andrew MACINTOSH	特定助教(G30)
Michael SERES	特定研究員(特別教育研究)
西澤 和子	研究員(特別教育研究)
Cristpher MARTIN	研究員(科学研究)
宿輪 マミ	特定職員
丹羽 美帆	特定職員

チンパンジー(林原)研究部門

松沢 哲郎	教授(兼)
友永 雅巳	准教授(兼)
林 美里	助教(兼)

ヒト科3種比較研究プロジェクト

平田 聡	特定准教授(特別教育研究)
山本 真也	特定助教(特別教育研究)

長期野外研究プロジェクト

松田 一希	特定助教(特別教育研究)
坂巻 哲也	研究員(特別教育研究)
伊左治 美奈	教務補佐員

白眉プロジェクト

佐藤 弥	特定准教授(白眉)
河内山 隆紀	特定研究員(先端・次世代研究)

横山 絵美	教務補佐員
澤田 玲子	教務補佐員
井上 明美	事務補佐員
嶺本 和沙	オフィス・アシスタント

事務部 Fax:0568-63-0085

俣野 正	事務長
------	-----

総務掛

小野 一代	掛長
原田 陽介	事務職員
石原 貴子	事務補佐員
松澤 美津子	事務補佐員
宮下 真希	事務補佐員
早川 清治	教務補佐員

研究助成掛

上垣 泰浩	掛長
岩村 智	事務職員
小川 幸枝	事務補佐員
小野木 利枝	事務補佐員
猪野 友紀子	事務補佐員
三輪 恭子	事務補佐員
穂積 千絵	派遣職員
図書室	
高井 一恵	事務職員
辻 智子	事務補佐員
宿泊棟	
柴田 敦子	労務補佐員
長房 美奈子	労務補佐員

会計掛

植田 忠紘	掛長
大池 勇司	事務職員
亀井 美幸	事務補佐員
堀 七奈子	事務補佐員
多目的ホール	
橋本 恵美	労務補佐員
畑 美千代	労務補佐員
日比野 恵美子	労務補佐員
小島 和代	労務補佐員

情報検索室

福富 憲司	
-------	--

(3) 大学院生

2012 年度 生物科学専攻(霊長類学・野生動物系)

氏名	学年	指導教員
禰占 雅史	D4	宮地 重弘 大石 高生
西岡 佑一郎	D3	高井 正成 平崎 鋭矢
山梨 裕美	D3	松沢 哲郎 鈴木 樹理 林 美里
大谷 洋介	D2	半谷 吾郎 川本 芳
小川 詩乃	D2	正高 信男 西村 剛
Yena KIM	D2	友永 雅己 M.A.Huffman
橋戸 南美	D2	今井 啓雄 古賀 章彦
磯村 朋子	D1	正高 信男 脇田 真清
佐藤 杏奈	D1	正高 信男 西村 剛
早川 卓志	D1	今井 啓雄 友永 雅己
村松 明穂	D1	松沢 哲郎 香田 啓貴
ユ リラ	D1	友永 雅己 毛利 俊雄
寺田 佐恵子	D1	湯本 貴和 古市 剛史 田中 洋之
Porrawee POMCHOTE	D1	濱田 穰 平崎 鋭矢 川本 芳
Minh NGUYEN	D1	濱田 穰 川本 芳
Cintia GARAI	D1	古市 剛史 川本 芳
原 暢	M2	古賀 章彦 平井 啓久
濱田 飛鳥	M2	半谷 吾郎 川本 芳
江島 俊	M2	古市 剛史 岡本 宗裕 橋本 千絵
徳山 奈帆子	M2	古市 剛史 今井 啓雄
柳 興鎮	M2	古市 剛史 古賀 章彦
韓 昭晶	M2	古市 剛史 古賀 章彦
Sayuri TAKESHITA	M2	Rafaela M.A.Huffman 足立 幾磨

植田 想	M2	友永 雅己 大石 高生
櫻庭 陽子	M2	松沢 哲郎 鈴木 樹理 林 美里
田中 美都	M2	正高 信男 友永 雅己
山田 智子	M2	正高 信男 脇田 真清
奥田 泰弘	M2	高田 昌彦 平井 啓久
Israt JAHAN	M2	平井 啓久 古賀 章彦
若森 参	M1	濱田 穰 川本 芳
寺田 祥子	M1	古賀 章彦 濱田 穰
栗原 洋介	M1	半谷 吾郎 友永 雅己
金 侑璃	M1	中村 克樹 江木 直子
酒多 穂波	M1	中村 克樹 今井 啓雄

(4) 研究支援推進員

氏名	採用期間
猪飼 良子	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日
近藤 ひろ子	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日
中川 千枝美	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日
葉栗 和枝	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日
ゴドジャリ 静	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日
堀内 ゆかり	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日
大堀 美佳	2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日

2. 予算概況

予算概要

(金額の単位はすべて千円)

運営費交付金	人件費	493,529
	物件費	201,332
	物件費(特別経費)	206,329
	施設整備費補助金	0
	計	901,190
外 部 資 金	受託研究費(7 件)	113,038
	受託事業費(3 件)	23,483
	共同研究費(4 件)	15,420
	文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業(82 件)	283,919
	厚生労働省科学研究費補助金(2 件)	27,800
	先端研究助成基金助成金(2 件)	49,210
	ナショナル・バイオリソース・プロジェクト(2 件)	80,100
	グローバル30(1 件)	14,200
	最先端研究開発戦略的強化費補助金(2 件)	442,000
	若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金(1 件)	16,541
	科学技術戦略推進費補助金(1 件)	4,364
	卓越した大学院拠点形成支援補助金(1 件)	3,130
	研究者海外派遣基金助成金(1 件)	25,848
	寄附金(12 件)	206,369
	間接経費、一般管理費等	70,928
	全学経費	7,331
	計	1,383,681
合 計		2,284,871

(1) 2012 年度(平成 24 年度)受託研究費 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
受託研究費	大石高生	45,061,539	先端的遺伝子導入・改変技術による脳科学研究のための独創的霊長類モデルの開発と応用(遺伝子改変霊長類モデルの開発と高次脳機能の
受託研究費	高田昌彦	11,100,000	戦略的創造研究推進事業(CREST) (サルモデルによる皮質脊髄路の可塑性制御機構の検討)
受託研究費	高田昌彦	7,300,000	チーム型研究(CREST) (大脳-小脳-基底核ネットワークの構造基盤の解明)
受託研究費	古市剛史	40,625,386	高人口密度地域における孤立した霊長類個体群の持続的保護管理
受託研究費	湯本貴和	6,210,001	東京大学からの再委託 (課題番号: S-9) 東南アジア熱帯林にお
受託研究費	中村克樹	385,000	読書及び学習の過程における幼児・児童の視線変化についての調査研
受託研究費	金森朝子	2,356,000	マレーシア・ダナムバレー森林保護区におけるツル性植物マメ科スパトロブス属の特性とオランウータンに与える影響
合 計	7 件	113,037,926	

金額は、間接経費を除く

(2) 2012 年度(平成 24 年度)共同研究費 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
共同研究費	中村克樹	2,000,000	霊長類を対象とした動作理解の比較研究
共同研究費	中村克樹	9,091,000	マーモセットの認知機能に関する行動薬理学的解析
共同研究費	明里宏文	909,000	サル類による HCV 感染・発症モデル動物の構築に関する研究
共同研究費	中村克樹	3,420,000	マーモセットの社会認知機能評価系
合 計	4 件	15,420,000	

金額は、産官学連携推進費を除く

(3) 2012 年度(平成 24 年度)受託事業費 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
受託事業費	松沢哲郎	15,223,000	人間進化の霊長類的起源の解明に向けた若手研究者育成国際プログラム HOPE
受託事業費	古市剛史	7,060,000	チンパンジー属類人猿の孤立個体群の保全に関する研究
受託事業費	岡本宗裕	1,200,000	ID No.DGHE-11212 論博研究者：SWASTIKA, Kadek
合 計	3 件	23,483,000	

(4) 2012 年度(平成 24 年度)文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
新学術領域研究	中村克樹	10,400,000	他者との相互作用を介した情報獲得メカニズムの解明
新学術領域研究	高田昌彦	4,500,000	運動障害と認知障害を切り分けるパーキンソン病のサーキットパソロジー
新学術領域研究	井上謙一	2,300,000	霊長類における神経路選択的な機能分子制御技術の開発
新学術領域研究	郷康広	4,300,000	オス・メス間ゲノムコンフリクティングとその生物学的意味の解明
研究分担 (新学術領域研究)	河内山隆紀	1,000,000	旧人・新人の学習行動に関する脳機能マップの作成
研究分担 (新学術領域研究)	高田昌彦	3,500,000	包括型脳科学研究推進支援ネットワーク
特別推進研究	松沢哲郎	76,000,000	知識と技術の世代間伝播の霊長類的基盤
基盤研究(S)	高田昌彦	20,000,000	神経路選択的な活動抑制とトレーニングによる大脳ネットワークの構築と機能の解明
基盤研究(S)	友永雅己	33,900,000	海のこころ、森のこころー鯨類と霊長類の知性に関する比較認知科学ー
研究分担(基盤 S)	平田聡	1,000,000	意識・内省・読心・認知的メタプロセスの発生と機能
基盤研究(A)	濱田穰	7,200,000	アジア大陸部におけるマカクの進化地理学：移住と多様化の解明
基盤研究(A)一般	平井啓久	5,900,000	ゲノム不毛地帯(R C R O)の進化と意義
基盤研究(A)	古市剛史	6,700,000	ヒト科における攻撃性と抑制のメカニズムの進化：P a n 属の集団間・集団内交渉の分析
基盤研究 (A)(H23→H24 年度繰越分)	古市剛史	552,239	ヒト科における攻撃性と抑制のメカニズムの進化：P a n 属の集団間・集団内交渉の分析
基盤研究(A)	中村克樹	6,500,000	情動行動制御における扁桃核ー前帯状回ループの役割の解明
基盤研究(A)海外	平井啓久	7,800,000	アジア霊長類と病原体の宿主寄生体関係史の探索
研究分担(基盤 A)	橋本千絵	200,000	アフリカ産オナガザル科霊長類の生存戦略と形態の関連
研究分担(基盤 A)	今井啓雄	600,000	霊長類の自然集団に注目した感覚関連遺伝子の多様性の検索と適応進化の検証
研究分担(基盤 A)	川本芳	600,000	熱帯高地環境における家畜化・牧畜成立過程に関する学際的研究ーアンデスを中心に
研究分担(基盤 A)	高井正成	400,000	辺縁の人類史：アジア島嶼域におけるユニークな人類進化をさぐる
研究分担(基盤 A)	岡本宗裕	1,000,000	世界におけるエキノコックス、テニア条虫の種分化、分子共進化に関する総括研究
基盤研究(B)	平田聡	2,500,000	大型類人猿の他者理解と自己理解に関する比較アイトラッキング研究
基盤研究(B)	江木直子	1,300,000	絶滅哺乳類肉歯目の系統的位置と地理的分布についての研究
基盤研究(B)	岡本宗裕	5,900,000	レトロウイルス関連ニホンザル血小板減少症の発症機序と感染持続メカニズムの解明
基盤研究(B)	今井啓雄	5,300,000	霊長類化学感覚の分子・細胞メカニズム
基盤研究(B)	古賀章彦	5,300,000	ヒト上科で種特異的に生じている反復配列増減の比較ゲノム実験に基づく定量的な解析
基盤研究(B)	今井啓雄	4,800,000	ゲノムと微量成分に注目した霊長類採食活動の再考
基盤研究(B)	岡本宗裕	5,000,000	食の安全のためのアジア条虫と無鉤条虫の迅速診断法の開発と宿主特異性遺伝子の解析
研究分担(基盤 B)	川本芳	200,000	キツネザル類の生活史の進化に関する社会生態学的・遺伝学的研究
研究分担(基盤 B)	香田啓貴	1,250,000	ヒトとサルにおける行動伝染と模倣の起源に関する実験的研究

研究分担(基盤 B)	正高信男	400,000	発達障害における脆弱性と回復性の検討と、それに応ずる個別支援法の開発
研究分担(基盤 B)	MA Huffman	500,000	森林発生人獣共通マラリアの生態学社会学的研究
研究分担(基盤 B)	湯本貴和	200,000	森林発生人獣共通マラリアの生態学社会学的研究
基盤研究(C)	高井正成	500,000	第四紀のニホンザルの進化に関する古生物学的研究
基盤研究(C)	宮地重弘	1,000,000	巧緻な運動制御の基盤となる運動関連皮質の生後発達の神経解剖・神経生理学的研究
基盤研究(C)	川本芳	1,200,000	ヒマラヤ山地・インド亜大陸・スリランカ島嶼におけるマカクの系統地理と分類
基盤研究(C)	吉田友教	1,300,000	野生大型霊長類における人獣共通感染症の特定とリスクアセスメントに関する研究
基盤研究(C)	早川敏之	1,600,000	ヒト特異的な発現・機能の変化を示すシアル酸受容体 S i g l e c - 1 1 の進化
基盤研究(C)	大石高生	1,400,000	霊長類脳部位特異的転写因子の発現解析
基盤研究(C)	井上謙一	1,700,000	ウイルスベクターを用いた入出力解析法による、中脳ドーパミン細胞の機能的差異の解析
基盤研究(C)	橋本裕子	1,900,000	縄文時代の通婚圏
基盤研究(C)	田中洋之	1,800,000	マカクザル繁殖集団における適応度関連分子マーカーの開発と野生集団への応用
挑戦的萌芽研究	森村成樹	600,000	健康の行動・認知的研究：比較健康科学の構築に向けて
挑戦的萌芽研究	正高信男	900,000	発達障害の強み(s t r e n g t h)の実験的検証
挑戦的萌芽研究	半谷吾郎	700,000	ニホンザルのキノコ食を通じた菌類の胞子散布機構の解明
挑戦的萌芽研究	古賀章彦	1,100,000	ヒトでの構成的ヘテロクロマチンの消失：機構解明へ向けた痕跡部分の構造解析
挑戦的萌芽研究	平田聡	1,300,000	大型類人猿における情動喚起とその社会的影響－赤外線サーモグラフィによる研究
挑戦的萌芽研究	中村克樹	700,000	サイトカイン暴露で誘導されるサルの変容行動の検討－サル統合失調症モデル作出の試み
挑戦的萌芽研究	郷康広	2,100,000	マカクザル実験動物化に向けた脳発達オミックス解析
挑戦的萌芽研究	平崎鋭矢	2,200,000	血液酸素動態分析を用いた霊長類の歩行生理学の試み－脳機能と筋活動を中心に－
挑戦的萌芽研究	松田一希	2,000,000	夜間行動観察への挑戦：霊長類初反芻行動の適応的意義と対捕食者戦略の解明
研究分担 (挑戦萌芽)	西村剛	50,000	ヒトの生理的早産の進化をさぐる新手法
若手研究(A)	半谷吾郎	2,000,000	東南アジア熱帯林での一斉結実に対する大型動物の反応
若手研究(A)	西村剛	5,000,000	音声生成運動能力のサルモデルの創出と話しことばの霊長類的基盤に関する総合的研究
若手研究(B)	足立幾磨	700,000	社会的認知能力への比較認知科学的アプローチ
若手研究(B)	泉明宏	800,000	霊長類の音声交換における時間的規則性の研究
若手研究(B)	林美里	700,000	物の操作から見たヒトを含む霊長類の比較認知発達
若手研究(B)	松井淳	1,500,000	霊長類における感覚受容体遺伝子の起源と環境応答の進化
若手研究(B)	辻大和	1,400,000	大型哺乳類による種子散布特性の地域間比較：マカク属の霊長類を対象に
若手研究(B)	山本真也	1,100,000	利他・協利行動の進化にかんする、野外観察と実験によるボノボ・チンパンジー比較研究
若手研究(B)	服部裕子	1,700,000	ヒトを含む霊長類における同調行動と自己・他者表象に関する研究
若手研究(B)	二宮太平	1,000,000	眼球運動の発現と制御に関わる脳ネットワークの機能構築の多面的解析
若手研究(B)	東濃篤徳	2,400,000	旧世界サル類における新規ヘパチウイルスの同定
若手研究(B)	岸田拓士	1,000,000	ヒゲクジラの嗅球と嗅覚認識に関する研究
若手研究(B)	AJJ MacIntosh	1,400,000	霊長類の社会進化に対する選択圧としての寄生虫の役割
特別研究員奨励費	鴻池菜保	700,000	霊長類のリズム制御における神経メカニズムの解明
特別研究員奨励費	山梨裕美	700,000	チンパンジーの行動に基づいた性格評定方法の開発と遺伝的基盤の検討
特別研究員奨励費	伊藤毅	600,000	霊長類における頭骨形態の気候環境適応
特別研究員奨励費	大谷洋介	600,000	ニホンザル雄と群れの空間配置と採食、繁殖戦略
特別研究員奨励費	小川詩乃	600,000	発達障害の認知的特性の解明と支援方法の検討

特別研究員奨励費	柴崎全弘	600,000	ヒトの不安障害のメカニズム解明に向けた動物モデルの構築
特別研究員奨励費	西岡佑一郎	900,000	新生代後半の東南アジアにおける霊長類を含む哺乳類化石相の変遷と環境変動の関係
特別研究員奨励費	磯村朋子	1,000,000	自閉症児の表情認知と情動処理の過程における特殊な視空間注意の解明
特別研究員奨励費	早川卓志	900,000	苦味受容体の遺伝的多様性がチンパンジーの地域特異な採食行動にもたらす影響の解明
特別研究員奨励費	鈴木南美	900,000	霊長類における苦味感覚の適応進化機構の解明
特別研究員奨励費	ユリラ	900,000	身体動作の同調行動に関する比較認知科学研究：ヒト、チンパンジー、イルカを対象に
特別研究員奨励費	佐藤杏奈	900,000	養育行動の生物学的基盤～ニホンザルを用いての検討～
特別研究員奨励費	CD Dahl	400,000	チンパンジーにおける顔認識およびコミュニケーション信号の処理の解明に向けて
特別研究員奨励費	H Bouchet	800,000	野生ニホンザルの同種内・異種間コミュニケーションの様相に関する比較認知科学研究
特別研究員奨励費	CF Watson	600,000	霊長類における任意慣習と意思疎通ジェスチャーの文化的伝達
特別研究員奨励費	JR Flanders	567,000	森林コウモリに関する離合集散行動と社会的複雑性を解明する統合的アプローチ
奨励研究	南雲純治	500,000	失語症者の言語訓練支援ソフトの作成と多様な入力形態装備の日本語入力システムの開発
合 計	82 件	283,919,239	

※金額は、間接経費を除く

(5) 2012 年度(平成 24 年度)厚生労働省科学研究費補助金 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
肝炎・一般	明里宏文 (分担)	11,000,000	肝炎ウイルスワクチン実用化のための基礎的研究
政策創薬・一般	明里宏文	16,800,000	HIV-1 感染・発症霊長類モデル研究：宿主内因性及び獲得免疫解析に基づく前臨床評価システムの最適化
合 計	2 件	27,800,000	

※金額は、間接経費を除く

(6) 2012 年度(平成 24 年度)卓越した大学院拠点形成支援補助金 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
卓越した大学院拠点形成支援補助金	生物科学専攻 (霊長研：湯本)	3,130,000	12-01 生物の多様性と進化研究のための拠点形成
合 計	1 件	3,130,000	

※直接経費のみ

(7) 2012 年度(平成 24 年度)国際化拠点整備事業費補助金《グローバル 30 プログラム》内訳一覧

事業名称	コース長	金 額	コ ー ス 名
京都大学次世代地球社会リーダー育成プログラム(K.U.PROFILE)	松沢哲郎	14,200,000	国際霊長類学・野生動物コース
合 計	1 件	14,200,000	

※直接経費のみ

(8) 2012 年度(平成 24 年度)

研究開発施設共用等促進費補助金《ナショナル・バイオリソース・プロジェクト》内訳一覧

研究種別	課題管理者	金 額	研 究 課 題
NBR	岡本宗裕	70,500,000	大型飼育施設でのニホンザルの繁殖・育成事業
GAIN(大型類人猿情報ネットワーク)の活動	松沢哲郎	9,600,000	大型類人猿情報ネットワークの展開
合 計	2 件	80,100,000	

※直接経費のみ

(9) 2012 年度(平成 24 年度)最先端研究開発戦略的強化費補助金 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
最先端研究基盤事業	松沢哲郎	400,000,000	心の先端研究のための連携拠点(WISH)構築
最先端研究基盤事業 (H23→H24 年度繰越分)	松沢哲郎	42,000,000	心の先端研究のための連携拠点(WISH)構築
合 計	2 件	442,000,000	

※直接経費のみ

(10) 2012 年度(平成 24 年度)若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金 内訳一覧

研究種別	主担当研究者	金 額	研 究 課 題
頭脳循環を加速する若手研究者 戦略的海外派遣プログラム	平井啓久	16,541,000	人間らしさの霊長類的起源をさぐる戦略的国際 共同先端研究
合 計	1 件	16,541,000	

※金額は、事業管理経費を除く

(11) 2012 年度(平成 24 年度)科学技術戦略推進費補助金 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
国際共同研究の推進	岡本宗裕	4,364,000	難治性寄生虫病に関する遺伝子診断法の開発
合 計	1 件	4,364,000	

※金額は、環境改善費(事務室分)を除く

(12) 2012 年度(平成 24 年度)研究者海外派遣基金助成金 内訳一覧

研究種別	主担当教員	金 額	研 究 課 題
組織的な若手研究者等海外派 遣プログラム	松沢哲郎	25,848,213	人間の本性の進化的起源に関する先端研究 (AS-HOPE)
合 計	1 件	25,848,213	

※金額は、一般管理費を除く

(13) 2012 年度(平成 24 年度)先端研究助成基金助成金 内訳一覧

研究種別	研究代表者	金 額	研 究 課 題
最先端・次世代研究開発支援 プログラム	松本正幸	22,060,000	意欲を生み出す神経メカニズムの解明：前頭前野 への中脳ドーパミン入力役割
最先端・次世代研究開発支援 プログラム	佐藤弥	27,150,000	広汎性発達障害における対人相互作用障害の心理 神経基盤の統合的解明
合 計	2 件	49,210,000	

※金額は、間接経費を除く

(14) 2012 年度(平成 24 年度)寄附金 内訳一覧

寄附金名称等	研究代表者	金 額	寄 附 の 目 的
株式会社乃村工藝社	友永雅己	57,000	チンパンジーの行動観察研究およびアウトリー チ活動の推進のため
サントリービジネスエキスパート株 式会社	今井啓雄	1,900,000	「遺伝子情報学的研究」のための研究助成 (ニホンザルの味覚受容体の発現探索に関する研究)
寄附研究部門	松沢哲郎	194,000,000	チンパンジー(林原)研究部門
京都大学教育研究振興財団	松沢哲郎	3,000,000	国際交流助成 京都大学ブータン友好プログラ ム
京都大学教育研究振興財団	松田一希	200,000	国際研究集会発表助成 第 1 4 回国際霊長類学会大会
日本科学協会 H 2 4 笹川科学研究助成金	松田一希	731,500	ボルネオ島に同所的に生息する霊長類 5 種の消 化効率の研究

日本科学協会 H 2 4 笹川科学研究助成金	二宮 太平	660,000	眼球運動の発現と実行に関わる大脳ネットワークの解析
日本科学協会 H 2 4 笹川科学研究助成金	伊藤 亮	670,000	マダガスカル固有の哺乳類コモンテンレックにおける群れの構成個体を一斉に停止させる音声シグナルの解明
藤原ナチュラリスト歴史振興財団 第 20 回学術研究助成	金森 朝子	550,000	マレーシア・ダナムパレー森林保護区におけるツル性植物マメ科スパトロブス属の特性とオランウータンに与える影響
内藤記念科学振興財団 第 44 回(2012 年度)内藤記念科学奨励金・研究助成	吉田 友教	3,000,000	ヒトの老化現象を解明するための類人猿を用いた老化関連遺伝子機能の解明と応用に関する研究
住友財団 2012 年度 基礎科学研究助成	吉田 友教	600,000	ヒトの老化現象を解明するための類人猿を用いた老化関連遺伝子機能の解明と応用研究
公益財団法人アステラス病態代謝研究会 平成 24 年度研究助成金	中村 克樹	1,000,000	疾患の解明と画期的治療法の開発に関する研究
合 計	12 件	206,368,500	

※寄附金額は、全学共通経費(2%)および部局中央管理費(3%)を控除した金額

3. 図書

霊長類学の研究成果を網羅する方針で図書を収集しています。特に霊長類学関連論文の別刷は 85,000 点に達し、『霊長類学別刷コレクション』として閲覧に供しています。書籍については全所員からの推薦を受け付け、選定の参考にしています。

(1) 蔵書数(2012 年 3 月末現在)

和書：8,282 冊(製本雑誌も含む)
 洋書：18,031 冊(製本雑誌も含む)
 和雑誌・中国雑誌：171 誌
 洋雑誌：401 誌
 紀要類：約 650 誌
 霊長類学関連別刷(霊長類学別刷コレクション)：約 85,000 点

(2) 資料の所蔵検索

図書室で所蔵している図書・雑誌はすべて【京都大学蔵書検索 KULINE】で検索できます。

【京都大学蔵書検索 KULINE】にアクセスし、[詳細検索画面]－[所蔵館]の欄で[霊長研]を選択すると、霊長類研究所の蔵書のみヒットします。

詳しくは京都大学図書館機構のホームページをご覧ください。

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

霊長類学関連別刷(霊長類学別刷コレクション)は【霊長類学文献索引データベース】で検索できます。

霊長類研究所ホームページの topics【霊長類学文献索引データベース】をご覧ください。

<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/cgi-bin/library/books.cgi>

(3) 霊長類研究所図書室利用規程

I. 開室時間と休室

1. 開室時間：平日 9 時から 17 時まで。
2. 休室：土曜日、日曜日、国民の祝祭日、年末・年始。その他の臨時休室は、その都度掲示する。

II. 閲覧

1. 閲覧者の資格

- 1) 本研究所の所員。
- 2) 本研究所の共同利用研究員。
- 3) 1)、2)以外の、京都大学に所属する者で、所属部局の図書施設もしくは附属図書館の紹介のある者。
- 4) その他一般利用者。

2. 閲覧

- 1) 閲覧は所定の場所で行わなければならない。
- 2) 次の各号に掲げる場合においては閲覧を制限することができる。
 - (1) 当該資料に独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律(平成 13 年法律第 140 号、以下「情報公開法」という。)第 5 条第 1 号、第 2 号及び第 4 号イに掲げる情報が記録されていると認められる場合における当該情報が記録されている部分。
 - (2) 当該資料の全部又は一部を一定の期間公にしないことを条件に個人又は情報公開法第 5 条第 2 号に規定する法人等から寄贈又は寄託を受けている場合における当該期間が経過するまでの間。
 - (3) 当該資料の原本を利用させることにより当該原本の破損若しくはその汚損を生じるおそれがある場合又は当該資料が現に使用されている場合。

III. 貸出及び返却

1. II の 1 の 1)の該当者及び、2)のうち予め利用者カードを提出した者は、下記に従い図書を借用できる。

すべての借用資料は、原則として所外に持ち出すことはできない。

1) 借用資料の種類と借用方法

a. 単行本

- (i) 単行本は 1 ヶ月間借用できる。
- (ii) 借用時には、ブックカード及び代本板用紙に必要事項を記入する。ブックカードは所定の箱に入れ、代本板用紙は代本板の背に挿入して、書架上の本のあった位置に置く。

b. 製本雑誌

- (i) 製本雑誌は 3 日間借用できる。
- (ii) 借用方法は単行本に準じる。

c. 未製本雑誌

- (i) 未製本の雑誌は 15 時から翌朝 10 時までの間に限り借用できる。
- (ii) 借用時には貸出カードに必要事項を記入する。

d. 別刷

- (i) 別刷は開室時間中に図書室内でのみ利用できる。
- (ii) 利用後は、返却台の箱に返却する。

e. 他機関からの借用資料

- (i) 他機関からの借用資料は、開室時間中の図書室内での利用に限る。
- (ii) 利用後は図書係員に返却する。

2) II の 1 の 3) の該当者は、所属部局の図書施設もしくは附属図書館を通じて借用を依頼することができる。

- 1) 借用資料は単行本のみで、所属部局図書施設内もしくは附属図書館内での利用に限る。
- 2) 借用期限は 2 週間とするが、本研究所員からの要請があった場合には、借用期限内であっても、速やかに返却することとする。
- 3) 借用後の図書は返却台に返却する。

IV. 総点検及び長期貸出

1. 定期的に図書の総点検を行う。この時は、貸出期限内外を問わず、すべての図書を返却する。

2. 総点検期間中、図書室を休室とすることがある。

3. 図書委員会により研究室等への備え付けが認められた時は、長期貸出扱いとする。長期貸出期間は 1 年

で、長期貸出扱いの更新は総点検時に行う。

V. 個人情報漏えい防止のために必要な措置

1. 図書室は、図書室資料に個人情報(生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む)をいう)が記録されている場合には、当該個人情報の漏えいの防止のために次の各号に掲げる措置を講じるものとする。
 - 1) 書庫の施錠その他の物理的な接触の制限
 - 2) 図書室資料に記録されている個人情報に対する不正アクセス(不正アクセス行為の禁止等に関する法律(平成11年法律第128号)第3条第2項に規定する不正アクセスをいう)を防止するために必要な措置
 - 3) 図書室の職員に対する教育・研修の実施
 - 4) その他当該個人情報の漏えいの防止のために必要な措置

VI. その他

1. 図書室資料の目録及びこの図書室利用規程については常時図書室に備え付ける。
2. 資料を紛失したり汚損した場合は、代本または相当の代金で補わなければならない。
3. 借用資料を期日までに返却しなかった場合、以後の貸出を一定期間停止されることがある。
4. 図書室内(書庫を含む)は禁煙とする。

附則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

4. サル類飼育頭数・動態

2012年度(平成24年度)末 飼育頭数

2012年度（平成24年度）末 飼育頭数

種 名	頭 数
コモンマーモセット	146
ワタボウシタマリン	20
ヨザル	15
フサオマキザル	9
ケナガクモザル	1
ニホンザル	328
ニホンザル(NBR) *	356
アカゲザル	215
タイワンザル	4
ボンネットザル	1
カニクイザル	11
マントヒヒ	3
アジルテナガザル	3
チンパンジー	14
合 計	1126

* NBR（「ニホンザル」バイオリソース）プロジェクトで飼育しているもの

2012 年度(平成 24 年度)サル類動態表

区分 種名	増加			減少（死亡など）											増減	
	出 産	導 入	小 計	実 験 殺	事 故 死	外 傷 死	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	感 染 症	泌 尿 器	衰 弱	そ の 他 *	剖 検 不 能	所 外 供 給		小 計
コモンマーモセット	44	4	48	18		4	1				3	7			33	15
ニホンザル	44		44	43			2	1			1	17		8	72	-28
ニホンザル（NBR）	79		79			1		1	1		1	21		43	68	11
アカゲザル	36		36	22					2		2	13			40	-4
カニクイザル	2		2	14		1									14	-12
ボンネットザル				1				1							2	-2
ワタボウシタマリン	1		1			1	1								2	-1
合計	206	4	210	98	0	7	4	3	3	0	7	58		51	234	-21

*血小板減少症関連の死亡・安楽殺を含む

5. 資料

霊長類研究所が所蔵する資料は、骨格標本、液浸標本、化石模型、遺伝子試料、CT 画像などからなり、外部の研究者にも基本的にすべて公開されている。資試料の多くはデータベース化されており、資料委員会の許可にもとづいて利用希望者に提供され、研究遂行上の必要に応じて貸し出しもおこなっている。

(1) 骨格標本(表 1、2)

資料委員会のデータベース(PRISK)に登録された霊長類骨格標本は約 8,700 点である(表 1)。特にニホンザルの標本は所内飼育・野生由来個体を合わせて 3,000 点以上を数え、世界的に見ても稀なコレクションである。霊長類以外にも、データベース(PRISK-Z)には約 1,700 点の獣骨標本が登録されている(表 2)。特に、日本産タヌキやテン、ツキノワグマの標本数は世界有数であり、日本産野生哺乳類が減っている現在、これらは貴重な資料と言える。

標本は種ごとに分類され、種内では標本番号にしたがって配列されている。利用希望者は、新棟 4 階資料室のコンピューター上に置かれた標本データベースから標本番号、属名、種名、登録日、性別、体重、座高、前胴長などの情報を検索することができる。

(2) 液浸標本(表 1、3)

本棟地下及び栗栖地区の液浸資料室に各種霊長類のホルマリンもしくはアルコールで固定された液浸標本が約 1,000 点保管されている(表 1)。霊長類以外の液浸標本も約 200 点ある(表 3)。筋骨格系の割合が高いが、脳や臓器の標本も含む。利用希望者は、骨格標本と同様に、PRISK および PRISK-Z で検索することができる。このように大規模な液浸標本資料は世界的に見ても稀有であり、貴重なコレクションである。

(3) 化石模型

人類および中新世ホミノイドを中心に約 500 点の化石模型がデータベース(PRICAST)に登録されている。

(4) 霊長類分子生物学用試料(表 4)

平成 21 年度より大型類人猿ネットワーク(GAIN)の情報を通じて譲渡を受けた類人猿臓器試料や、研究所内で多重利用の対象となった試料の一部(旧世界ザル、新世界ザル等)を資料委員会が保管管理している。これらは

RNAlater 処理試料や凍結試料が主である。譲渡契約等の関係から、原則として利用は所員と共同利用研究員に限定しているので、利用希望者は関係所員に問い合わせていただきたい。24 年度末までに収蔵されている約 100 個体分をデータベース (<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/databases/mbpd/index.html>) を公開している。

(5) CT 画像

所蔵標本の CT 画像データのデータベース化を進め、Web 上の Digital Morphology Museum (<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/dmm/WebGallery/Index.html>) を介して、画像データを国内外の多くの研究者に提供している。また、動物園館を含む研究機関の協力を得て、所外資料の CT 画像も登録している。霊長類の CT 画像データが約 70 種 650 点、霊長類以外のものが約 30 種 90 点ある。

(6) その他

霊長類研究所資料委員会では、国内外の多くの研究者がこれらの資試料を利用して研究を進めることを希望しており、そのために、毎年 200 点以上の新たな標本の受け入れと作製を行い、資試料の充実に努めている。また、所蔵資試料のデータベース化など利用環境の整備をも行っている。骨格・液浸標本の利用手続きは、非破壊的な使用目的の場合は比較的簡便で、標本の破壊・破損を伴う研究であっても、資料委員会への十分な説明とそれに基づく審査を経た上で可能な場合もある。まずは資料委員会まで連絡されたい。

資試料には学外施設から譲渡された貴重なものも含まれる。利用規約や契約等を遵守していただくようお願いする。

備考：資料委員会では資試料の一層の充実を図るため、野外調査などを行う方々に標本資料採集への協力をお願いしております。また、諸事情から管理困難となった標本の取り扱いや、他機関所蔵の資料との交換についての相談も受けます。これらに関するご連絡は、資料委員会までお願いいたします(平成 25 度連絡先：江木直子 [siryoun\[at\] pri.kyoto-u.ac.jp](mailto:siryoun@pri.kyoto-u.ac.jp)).

(文責：今井啓雄)

2012 年度(平成 24 年度)所蔵資試料

表 1 霊長類骨格および液浸標本

和名	学名	骨格	液浸
ホミノイド	Hominoidea	109	100
テナガザル属	<i>Hylobates</i> spp.	63	48
チンパンジー属	<i>Pan troglodytes</i>	36	46
ゴリラ属	<i>Gorilla gorilla</i>	7	3
オランウータン属	<i>Pongo pygmaeus</i>	3	3
旧世界ザル	Cercopithecoidea	7025	611
マカク属	<i>Macaca</i> spp.	5293	464
コノハザル属	<i>Presbytis</i> spp.	177	25
ラングール属	<i>Trachypithecus cristata</i>	9	-
コロブス属	<i>Colobus</i> spp.	366	9
メンタワイシシバナザル属	<i>Simias concolor</i>	132	-
テングザル属	<i>Nasalis larvatus</i>	-	1
グエノン属	<i>Cercopithecus</i> spp.	574	66
パタス属	<i>Erythrocebus patas</i>	18	7
マンガベイ属	<i>Cercocebus</i> spp.	16	4
ゲラダヒヒ属	<i>Theropithecus gelada</i>	3	4
ヒヒ属	<i>Papio</i> spp.	416	27
マンドリル属	<i>Mandrillus</i> spp.	19	3
コロブス亜科属不明	Colobinae indet.	-	1
旧世界ザル属不明	Cercopithecoidea indet.	2	-
新世界ザル	Ceboidea	1496	283
リスザル属	<i>Saimiri sciureus</i>	1000	63

ヨザル属	<i>Aotus trivirgatus</i>	62	21
ティティ属	<i>Callicebus</i> spp.	52	3
ホエザル属	<i>Alouatta</i> spp.	54	4
クモザル属	<i>Ateles</i> spp.	14	12
ウーリークモザル属	<i>Brachyteles</i> spp.	3	-
ウーリーモンキー属	<i>Lagothrix</i> spp.	17	2
オマキザル属	<i>Cebus</i> spp.	93	30
サキ属	<i>Pithecia</i> spp.	17	2
ウアカリ属	<i>Cacajao calvus</i>	1	-
ゲルディモンキー属	<i>Callimico goeldi</i>	1	-
ピグミーマーモセット属	<i>Cebuella pygmaeus</i>	8	8
マーモセット属	<i>Callithrix</i> spp.	64	25
タマリン属	<i>Saguinus</i> spp.	98	62
ライオンタマリン属	<i>Leontopithecus rosalia</i>	6	-
マーモセット科属不明	Callitrichidae indet.	-	1
新世界ザル属不明	Ceboidea indet.	6	-
原猿類	Prosimii	56	89
キツネザル属	<i>Lemur</i> spp.	17	11
エリマキキツネザル属	<i>Varecia</i> spp.	4	3
ネズミキツネザル属	<i>Microcebus</i> spp.	-	1
イタチキツネザル属	<i>Lepilemur mustelinus</i>	1	-
シファカ属	<i>Propithecus verreauxi</i>	2	-
スローロリス属	<i>Nycticebus</i> spp.	13	21
ポッター属	<i>Perodicticus</i> spp.	1	1
ロリス属	<i>Loris</i> spp.	1	2

ガラゴ属	<i>Galago</i> spp.	16	41
メガネザル属	<i>Tarsius</i> spp.	1	1
キツネザル上科属不明	Lemuroidea indet.	-	5
曲鼻猿類属不明	Strepsirrhini indet.	-	3
種不明	unidentifiable	-	9
総計	Total	8686	1033

表 2 霊長類以外の骨格資料

和名[目・科]	Taxa [order/genus]	標本数
食肉目	Carnivora	1003
レッサーパンダ科(1) <i>Ailurus</i> ; イヌ科(547) <i>Canis</i> , <i>Nyctereutes</i> , <i>Vulpes</i> ; イタチ科(229) <i>Martes</i> , <i>Meles</i> , <i>Mustela</i> , <i>Pteronura</i> ; アシカ科(16) <i>Callorhinus</i> , <i>Eumetopias</i> , <i>Zalophus</i> ; アライグマ科(7) <i>Procyon</i> ; クマ科(137) <i>Helarctos</i> , <i>Melursus</i> , <i>Selenarctos</i> , <i>Ursus</i> ; ネコ科(40) <i>Felis</i> , <i>Neofelis</i> , <i>Panthera</i> ; マンゲース科(4) <i>Crossarchus</i> , <i>Mungos</i> , <i>Suricata</i> ; ジャコウネコ科(23) <i>Artictis</i> , <i>Paguma</i> , <i>Viverricula</i>		
奇蹄目	Perissodactyla	10
ウマ科(8) <i>Equus</i> ; バク科(2) <i>Tapirus</i>		
鯨偶蹄目	Cetartiodactyla	457
イノシシ科(346) <i>Sus</i> ; ペッカリー科(3) <i>Tayassus</i> ; ウシ科(53) <i>Ammotragus</i> , <i>Antelope</i> , <i>Bos</i> , <i>Buvalus</i> , <i>Capra</i> , <i>Capricornis</i> , <i>Cephalophus</i> , <i>Ovis</i> ; シカ科(43) <i>Cervus</i> , <i>Hydropotes</i> , <i>Muntiacus</i> ; マイルカ科(9) <i>Delphinidae</i> indet.; 科不明/Family indet. (3)		
ツパイ目	Scandentia	49
ツパイ科ツパイ属 <i>Tupaia</i> spp.(48); ツパイ科オオツパイ属 <i>Lyonogale</i> spp.(1)		
トガリネズミ目	Soricomorpha	48
トガリネズミ科(39) <i>Crocidura</i> , <i>Suncus</i> ; モグラ科(9) <i>Euscaptor</i> , <i>Mogera</i> , <i>Urotrichus</i>		
翼手目	Chiroptera	4
オオコウモリ科(1) <i>Pteropus</i> ; キクガシラコウモリ科(1) <i>Rhinolophus</i> ; 科不明/Family indet. (2)		
皮翼目	Dermoptera	2
ヒヨケザル科(2) <i>Cynocephalus</i>		
齧歯目	Rodentia	130
ヤマネ科(1) <i>Glirulus</i> ; リス科(45) <i>Callosciurus</i> , <i>Eutamias</i> , <i>Petaurista</i> , <i>Sciurus</i> , <i>Spermophilus</i> ; ネズミ科(65) <i>Apodemus</i> , <i>Cricetomys</i> , <i>Microtus</i> , <i>Mus</i> , <i>Rattus</i> ; パカ科(2) <i>Agouti</i> ; テンジクネズミ科(3) <i>Cavis</i> , <i>Dolichotis</i> ; オマキヤマアラシ科(1) <i>Coendou</i> ; カピバラ科(1) <i>Hydrochoerus</i> ; ヤマアラシ科(2) <i>Atherurus</i> , <i>Hystrix</i> ; スーリア科(6) <i>Myocastor</i> ; 科不明/Family indet. (4)		
ウサギ目	Lagomorpha	15
ウサギ科(13) <i>Lepus</i> ; ナキウサギ科(2) <i>Ochotona</i>		
異節目	Xenarthra	2
フタユビナマケモノ科(2) <i>Choloepus</i>		
アフリカトガリネズミ目	Afrosoricida	1
テンレック科(1) <i>Echinops</i>		
岩狸目	Hyracoidea	1
イワダヌキ科(1) <i>Procavia</i>		
長鼻目	Proboscidea	2
ゾウ科(2) <i>Elephas</i> , <i>Loxodonta</i>		

有袋目	Marsupialia	10
オポッサム科(3) <i>Didelphis</i> ; カンガルー科(2) <i>Macropos</i> ; クスクス科(4) <i>Phalanger</i> , <i>Trichosurus</i> ; ウオンバット科(1) <i>Vombatus</i>		
哺乳類・計	Mammalia total	1734
鳥類	Aves	15
Phoenicopteriformes [フラミンゴ類] (3) indet.; Columbiformes [ハト類] (2) <i>Columba</i> ; Falconiformes [タカ類] (2) <i>Butastur</i> , <i>Milvus</i> ; Galliformes [キジ類] (4) <i>Bumbusicola</i> , <i>Gallus</i> ; Passeniformes [スズメ類] (4) <i>Zoothera</i> , <i>Passer</i> , <i>Strunus</i>		
爬虫類	Reptilia	6
Cheloniidae [ウミガメ類] (3) <i>Caretta</i> , <i>Chelonia</i> ; Alligatoridae [アリゲーター類] (1) indet.; Boidae [ボア類] (2) <i>Eunectes</i>		
魚類	Pisces	1
Perciformes [スズキ類] (1) <i>Lateolabrax</i>		
総計	Total	1756

表 3 霊長類以外の液浸資料

和名[目・科]	Taxa [order/genus]	標本数
食肉目	Carnivora	68
レッサーパンダ科(1) <i>Ailurus</i> ; イヌ科(4) <i>Canis</i> , <i>Urocyon</i> ; イタチ科(33) <i>Martes</i> , <i>Mustela</i> ; アシカ科(1) <i>Otariidae</i> indet.; クマ科(10) <i>Selenarctos</i> ; ネコ科(3) <i>Felis</i> ; ジャコウネコ科(4) <i>Artictis</i> , <i>Paguma</i> ; 科不明/Family indet.(12)		
偶蹄目	Artiodactyla	1
ウシ科(1) <i>Capricorni</i>		
ツパイ目	Scandentia	12
ツパイ科ツパイ属 <i>Tupaia</i> spp.		
トガリネズミ目	Soricomorpha	9
トガリネズミ科(7) <i>Sorex</i> , <i>Suncus</i> ; モグラ科(2) <i>Mogera</i> , <i>Urotrichus</i>		
翼手目	Chiroptera	4
オオコウモリ科(4) <i>Roussetus</i>		
齧歯目	Rodentia	108
リス科(1) <i>Sciuridae</i> indet.; ネズミ科(106) <i>Clethrionomys</i> , <i>Rattus</i> ; スーリア科(1) <i>Myocastor</i>		
ウサギ目	Lagomorpha	1
ウサギ科(1) <i>Leporidae</i> indet.		
アフリカトガリネズミ目	Afrosoricida	1
テンレック科(1) <i>Tenrecidae</i> indet.		
有袋目	Marsupialia	4
カンガルー科(1) <i>Macropodidae</i> indet.; フクロモモンガ科(1) <i>Petaurus</i> ; クスクス科(2) <i>Trichosurus</i>		
哺乳類・計	Mammalia total	208
鳥類	Aves (1)	Galliformes - Gallus [ニワトリ]
爬虫類	Reptilia (1)	Squamata indet. [トカゲ]
総計	Total	210

表 4 霊長類分子生物学用試料

和名	学名	個体数
ホミノイド	Hominoidea	34
チンパンジー属	<i>Pan troglodytes</i>	20
ゴリラ属	<i>Gorilla gorilla</i>	5
オランウータン属	<i>Pongo pygmaeus</i>	6
テナガザル属	<i>Hylobates lar</i>	1
フクロテナガザル属	<i>Symphalangus syndactylus</i>	2

旧世界ザル	Cercopithecoidea	35
マカク属	<i>Macaca</i> spp.	33
グエノン属	<i>Cercopithecus</i> spp.	1
ヒヒ属	<i>Papio</i> spp.	1
新世界ザル	Ceboidea	31
マーモセット属	<i>Callithrix</i> spp.	29
タマリン属	<i>Saguinus</i> spp.	1
リスザル属	<i>Saimiri sciureus</i>	1

6. 人事異動

所属分野等	職名	異動		内容	備考
		氏名	年月日		
遺伝子情報分野	所長	平井啓久	2012/4/1	併任	任期は 2014/3/31 まで
統合脳システム分野	副所長	高田昌彦	2012/4/1	併任	任期は 2014/3/31 まで
生態保全分野	教授	湯本貴和	2012/4/1	採用	総合地球環境学研究所より
国際共同先端研究センター	特定助教(G 3 0)	AJJ MacIntosh	2012/4/1	採用	
認知学習分野	准教授	後藤幸織	2012/9/16	採用	
統合脳システム分野	助教	松本正幸	2012/12/15	辞職	筑波大学医学医療系教授へ
思考言語分野	特定助教 (特別推進研究)	森村成樹	2013/1/1	採用	野生動物研究センターより
遺伝子情報分野	助教	郷康広	2013/3/31	辞職	自然科学研究機構新分野創成センター特任准教授へ
国際共同先端研究センター	特定職員	丹羽美帆	2013/3/31	辞職	

7. 海外渡航

(1) 教職員

所属	氏名	期間	目的国	目的
センター	宮部貴子	2011/12/7～ 2013/3/21	英国・オランダ・ アメリカ	麻酔と意識に関する研究・NONMEM ワークショッ プ参加
認知学習	香田啓貴	2012/3/12～ 2012/8/18	英国・メキシコ	国際共同研究・第 24 回国際霊長類学会参加・発表・ 資料収集
進化形態	濱田穰	2012/4/4～4/8	タイ	国立霊長類研究センター施設調査・研究連絡
社会進化	辻大和	2012/4/11～5/1	インドネシア	生態調査・研究連絡
系統発生	江木直子	2012/4/11～4/16	アメリカ	第 81 回アメリカ形質人類学会年会参加・ 発表・資料収集
ゲノム多様性	川本芳	2012/4/23～5/8	ブータン	霊長類と家畜の現地調査
思考言語	友永雅己	2012/4/24～4/26	韓国	動物園施設見学・研究連絡
国際センター	DA Hill	2012/5/2～5/15	タイ	国際コース広報活動・学生誘致活動・情報収集
ゲノム多様性	田中洋之	2012/5/11～5/30	ベトナム	ブタオザル調査・研究連絡・試料収集
国際センター	AJJ MacIntosh	2012/5/13～6/12	フランス	共同研究・データ分析・国際連携の推進
長期野外	松田一希	2012/5/17～6/30	マレーシア	野外調査・研究連絡
社会進化	MA Huffman	2012/6/3～6/30	スリランカ・インド	DNA 分析・骨格標本計測・研究連絡
系統発生	高井正成	2012/6/4～6/17	ミャンマー	化石発掘調査・標本観察

社会進化	古市剛史	2012/6/14～6/24	ウガンダ	野外調査
ゲノム多様性	川本芳	2012/6/15～6/24	スリランカ・タイ	遺伝子分析・研究連絡
進化形態	濱田穰	2012/6/20～6/25	ラオス・タイ	予備調査・研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2012/6/22～6/30	スウェーデン	第 16 回国際味と匂い学会参加・発表・研究連絡
思考言語	友永雅己	2012/6/26～6/28	韓国	施設見学・研究連絡
生態保全	橋本千絵	2012/7/9～8/25	ウガンダ・メキシコ	野生チンパンジーの生態学的調査・研究連絡・第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
国際センター	DA Hill	2012/7/9～7/22	マレーシア	野生コウモリの生息調査
長期野外	松田一希	2012/7/16～7/29	ウガンダ	グレザの追跡調査・資料収集
遺伝子情報	今井啓雄	2012/7/16～7/25	インドネシア	野生サルの観察・研究連絡
生態保全	湯本貴和	2012/7/28～9/27	コンゴ民主共和国	野外調査
思考言語	松沢哲郎	2012/7/31～8/5	アメリカ	第 120 回アメリカ心理学会大会参加・発表・資料収集
国際センター	FB Bercovitch	2012/8/6～8/23	ウガンダ	派遣院生への調査指導・研究連絡
ヒト科 3 種	山本真也	2012/8/7～8/21	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
国際センター	宿輪マミ	2012/8/10～8/19	メキシコ	国際コース周知活動
国際センター	AJJ MacIntosh	2012/8/10～8/19	メキシコ	国際コース周知活動
センター	吉田友教	2012/8/11～8/19	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
思考言語	友永雅己	2012/8/11～8/18	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
思考言語	林美里	2012/8/12～8/19	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
長期野外	松田一希	2012/8/12～8/19	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
系統発生	西村剛	2012/8/12～8/19	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
社会進化	辻大和	2012/8/12～8/19	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
社会進化	古市剛史	2012/8/12～8/19	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
思考言語	松沢哲郎	2012/8/14～8/22	メキシコ	第 24 回国際霊長類学会参加・発表・資料収集・研究連絡
進化形態	濱田穰	2012/8/15～9/2	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡・野外調査
ゲノム多様性	田中洋之	2012/8/19～8/24	韓国	第 24 回国際昆虫学会参加・発表・資料収集
ゲノム多様性	川本芳	2012/8/24～8/31	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡
ヒト科 3 種	山本真也	2012/8/24～9/2	ブータン	研究連絡・野外調査・資料収集・施設見学
社会進化	MA Huffman	2012/8/25～8/30	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2012/8/26～8/31	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・飼育施設見学
ゲノム多様性	田中洋之	2012/8/26～8/31	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集
社会進化	辻大和	2012/8/26～8/28	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集
進化形態	平崎鋭矢	2012/8/26～8/30	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡・野外調査
遺伝子情報	平井啓久	2012/8/27～9/2	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡・野外調査
センター	岡本宗裕	2012/8/27～9/2	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡・野外調査
認知学習	香田啓貴	2012/8/28～2013/3/26	英国・スイス	国際共同研究・研究連絡
国際センター	FB Bercovitch	2012/8/30～9/30	ザンビア	野外調査
ゲノム多様性	古賀章彦	2012/8/30～9/4	タイ	研究連絡
センター	早川敏之	2012/8/30～9/4	タイ	研究連絡
系統発生	高井正成	2012/8/31～9/4	タイ	標本観察・研究連絡
社会進化	MA Huffman	2012/9/2～9/20	イタリア・英国	情報収集・研究連絡

高次脳機能	中村克樹	2012/9/3～9/11	スペイン・ドイツ	研究会参加・情報収集・研究連絡
長期野外	松田一希	2012/9/5～9/16	マレーシア	野外調査・研究連絡
思考言語	林美里	2012/9/6～9/11	マレーシア	野外調査・研究連絡
センター	鈴木樹理	2012/9/9～9/13	台湾	共同研究・研究連絡
統合脳システム	松本正幸	2012/9/9～9/14	アメリカ	第10回国際カテコールアミンシンポジウム参加・発表・資料収集
センター	森本真弓	2012/9/10～9/20	タイ・インドネシア	研究連絡・野外調査・試料収集
進化形態	濱田 穰	2012/9/10～9/20	タイ・インドネシア	研究連絡・野外調査・試料収集
ゲノム多様性	田中洋之	2012/9/10～9/20	タイ・インドネシア	研究連絡・野外調査・試料収集
ヒト科3種	山本真也	2012/9/16～11/29	コンゴ民主共和国・ベルギー	研究連絡・野外調査・施設見学
社会進化	古市剛史	2012/9/16～9/28	コンゴ民主共和国	研究連絡
白眉	佐藤弥	2012/9/18～9/24	スイス	ワークショップ参加・発表・資料収集
長期野外	松田一希	2012/9/20～11/19	ウガンダ	グレザの追跡調査・資料収集・研究連絡
センター	明里宏文	2012/10/4～10/11	イタリア	第19回C型肝炎ウイルス国際シンポジウム参加・発表・情報収集
社会進化	辻大和	2012/10/7～12/30	インドネシア	野外調査、研究連絡
センター	鈴木樹理	2012/10/13～10/16	タイ	第5回アジア野生動物医学学会サテライトシンポジウム参加・発表・情報収集
統合脳システム	高田昌彦	2012/10/13～10/19	アメリカ	第42回北米神経科学学会大会参加・発表・資料収集
高次脳機能	中村克樹	2012/10/13～10/18	アメリカ	第42回北米神経科学学会大会参加・調査・情報収集
社会進化	MA Huffman	2012/10/14～10/28	アメリカ	招待公開講演・研究連絡
ゲノム多様性	川本芳	2012/10/15～10/20	台湾	野外調査・研究連絡・試料分析
ゲノム多様性	古賀章彦	2012/10/16～10/22	マレーシア	研究連絡
センター	早川敏之	2012/10/16～10/19	マレーシア	研究連絡
遺伝子情報	平井啓久	2012/10/16～10/19	マレーシア	研究連絡
進化形態	濱田穰	2012/10/18～11/4	タイ	野外調査・研究連絡
生態保全	湯本貴和	2012/10/21～10/30	ブラジル	熱帯生物多様性国際ワークショップ参加・発表・資料収集・研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2012/10/21～10/31	インドネシア	野外調査・研究連絡
センター	岡本宗裕	2012/10/28～10/31	中国	国際シンポジウム参加・発表・資料収集
生態保全	湯本貴和	2012/11/1～11/2	韓国	招待講演
思考言語	松沢哲郎	2012/11/4～11/10	フランス	第2回大型類人猿保全プログラム会議参加・発表・資料収集
社会進化	MA Huffman	21012/11/6～11/22	スリランカ	国際会議参加・発表、野外調査・研究連絡
思考言語	友永雅己	2012/11/9～11/11	韓国	研究連絡
国際センター	FB Bercovitch	2012/11/16～11/29	アメリカ	国際連携に関する研究打ち合わせ・資料収集
統合脳システム	松本正幸	2012/11/18～11/22	フランス	国際ワークショップ参加・講演・資料収集
ゲノム多様性	川本芳	2012/11/18～11/23	台湾	講義・研究連絡
思考言語	友永雅己	2012/11/19～11/27	マレーシア	野生オランウータンの観察
センター	前田典彦	2012/11/19～11/27	マレーシア	野生オランウータンの観察
事務室	俣野正	2012/11/19～11/27	マレーシア	パートナー機関との連携調整・調査地視察
事務室	上垣泰浩	2012/11/19～11/27	マレーシア	パートナー機関との連携調整・調査地視察
進化形態	濱田穰	2012/11/19～2013/1/10	タイ・ラオス	野外調査・研究連絡
遺伝子情報	平井啓久	2012/11/21～11/29	オランダ・英国	派遣若手研究者と研究進捗打ち合わせ
国際センター	DA Hill	2012/11/25～11/29	マレーシア	野外調査
センター	岡本宗裕	2012/12/2～12/10	タイ	疫学調査・研究連絡
生態保全	半谷吾郎	2012/12/11～2013/3/15	カナダ・アメリカ	研究連絡・共同研究・資料収集

センター	岡本宗裕	2012/12/12～12/15	タイ	国際シンポジウム JITMM2012 参加・発表・情報収集・研究連絡
生態保全	橋本千絵	2012/12/15～2013/1/6	ウガンダ	野外調査・研究連絡
思考言語	松沢哲郎	2012/12/16～2013/1/6	ギニア	野外調査・研究連絡
社会進化	古市剛史	2012/12/19～2013/1/9	ウガンダ	野外調査・研究連絡
国際センター	DA Hill	2012/12/21～12/30	台湾	パートナー機関との連携打ち合わせ・資料収集
社会進化	MA Huffman	2012/12/24～12/30	台湾	野外調査・研究連絡
ゲノム多様性	古賀章彦	2013/1/3～1/12	タイ	共同研究
系統発生	高井正成	2013/1/6～1/10	台湾	標本観察
社会進化	MA Huffman	2013/1/12～1/27	スリランカ	野外調査・研究連絡
センター	早川敏之	2013/1/17～1/19	台湾	研究連絡
ゲノム多様性	古賀章彦	2013/1/17～1/19	台湾	研究連絡
遺伝子情報	平井啓久	2013/1/17～1/19	台湾	研究連絡
長期野外	松田一希	2013/1/17～2/21	マレーシア	野外調査・研究連絡
ゲノム多様性	川本芳	2013/1/17～1/26	スリランカ	野外調査・研究連絡
センター	岡本宗裕	2013/1/19～1/27	インドネシア	疫学調査・情報交換
国際センター	AJJ MacIntosh	2013/1/21～2/5	マレーシア	野外調査・研究連絡
系統発生	西村剛	2013/1/29～2/19	ミャンマー	化石発掘調査・化石標本の観察・整理
系統発生	高井正成	2013/1/29～2/20	ミャンマー	化石発掘調査・化石標本の観察・整理
認知学習	正高信男	2013/2/10～2/14	南アフリカ	研究連絡・情報収集
思考言語	松沢哲郎	2013/2/13～2/21	アメリカ	アメリカ科学振興協会 Annual meeting2013 参加・発表・研究連絡
国際センター	DA Hill	2013/2/23～3/5	台湾	野外調査
思考言語	森村成樹	2013/2/24～2/28	アメリカ	研究連絡
ヒト科3種	平田聡	2013/2/24～2/28	アメリカ	研究連絡
系統発生	江木直子	2013/2/24～3/10	アメリカ	骨格標本の計測・データ収集
統合脳システム	高田昌彦	2013/3/1～3/8	イスラエル	11th International Basal Ganglia Society Meeting 参加・発表・研究連絡
思考言語	松沢哲郎	2013/3/3～3/9	マレーシア	研究連絡
社会進化	MA Huffman	2013/3/3～3/14	ベトナム	野外調査・研究連絡
国際センター	AJJ MacIntosh	2013/3/3～3/14	ベトナム	野外調査・研究連絡
ゲノム多様性	田中洋之	2013/3/4～3/15	タイ	共同実験・野外調査・研究連絡
国際センター	FB Bercovitch	2013/3/14～3/28	アメリカ	国際コース広報活動・国際連携に関する打ち合わせ・資料収集
社会進化	古市剛史	2013/3/17～3/24	オランダ	ワークショップ参加・発表・資料収集
遺伝子情報	今井啓雄	2013/3/20～3/27	中国	共同実験・野外調査・試料収集
ゲノム多様性	川本芳	2013/3/22～3/30	ブータン	試料データ解析・研究連絡
思考言語	松沢哲郎	2013/3/23～3/27	中国	研究連絡・資料収集

(2) 大学院生

所属	氏名	期間	目的国	目 的
生態保全	大谷洋介	2012/4/26～7/27	マレーシア	ブタオザル生態調査・研究連絡
社会進化	徳山奈帆子	2012/5/25～11/27	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査・研究連絡
社会進化	柳 興鎮	2012/5/25～9/27	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査・研究連絡
思考言語	Y Kim	2012/5/26～6/30	韓国	研究連絡・行動実験
系統発生	西岡佑一郎	2012/5/27～6/17	ミャンマー	化石標本観察

遺伝子情報	鈴木南美	2012/6/22～6/30	スウェーデン	第16回国際味と匂い学会参加・発表・研究連絡
社会進化	韓 昭晶	2012/7/9～10/3	ウガンダ	チンパンジーの観察・資料収集
生態保全	寺田佐恵子	2012/7/28～9/27	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査・研究連絡
思考言語	Y Kim	2012/8/10～9/23	韓国	研究連絡、共同実験
思考言語	植田 想	2012/8/11～8/19	メキシコ	第24回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
思考言語	ユ リラ	2012/8/11～8/19	メキシコ	第24回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
思考言語	村松明穂	2012/8/11～8/19	メキシコ	第24回国際霊長類学会参加・資料収集
社会進化	RSC Takeshita	2012/8/11～8/19	メキシコ	第24回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
認知学習	佐藤杏奈	2012/8/11～8/19	メキシコ	第24回国際霊長類学会参加・発表・資料収集
進化形態	P Porrawee	2012/8/15～9/27	タイ	第24回国際霊長類学会参加・発表・資料収集・共同研究
遺伝子情報	I Jahan	2012/8/30～12/30	バングラデシュ	野外調査・試料収集
系統発生	西岡佑一郎	2012/8/31～9/8	タイ	化石標本観察・研究連絡
生態保全	大谷洋介	2012/10/6～12/25	マレーシア	ブタオザル生態調査・研究連絡
思考言語	ユ リラ	2012/10/14～11/15	ギニア	野生チンパンジーの行動調査
進化形態	若森 参	2012/10/18 2013/1/27	タイ・ラオス	野外調査・研究連絡
遺伝子情報	早川卓志	2012/10/21～ 10/31	インドネシア	野外調査・研究連絡
ゲノム多様性	原 暢	2012/11/5～11/11	アメリカ	国際学会 American Society of Human Genetics 参加・発表・情報収集
社会進化	CJ Garai	2012/11/24～ 2013/2/26	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査・研究連絡
遺伝子情報	早川卓志	2012/12/16～ 2013/1/27	ギニア	野生チンパンジーの行動調査
思考言語	Y Kim	2013/1/10～2/8	韓国	研究連絡、共同実験
生態保全	大谷洋介	2013/1/23～3/22	マレーシア	野外調査・資料収集
系統発生	西岡佑一郎	2013/1/29～2/20	ミャンマー	化石発掘調査・化石標本の整理・観察
進化形態	P Porrawee	2013/2/1～2/28	タイ	共同研究
思考言語	村松明穂	2013/2/5～2/18	アメリカ	施設見学・観察調査
思考言語	Y Kim	2013/3/1～3/22	韓国	研究連絡・行動実験
系統発生	西岡佑一郎	2013/3/10～3/17	ドイツ	2nd Southeast Asian Gateway Evolution Meeting 参加・発表・資料収集
系統発生	西岡佑一郎	2013/3/26～ 2014/9/4	タイ	発掘調査・試料収集・分析

(3) 教務補佐員・技術補佐員・研究支援推進員

所属	氏名	期間	目的国	目 的
生態保全	伊左治美奈	2012/4/26～7/17	ウガンダ	野生チンパンジーの生態学的調査
ゲノム多様性	市野進一郎	2012/4/10～5/12	マダガスカル	ワオキツネザルの野外調査・研究連絡
思考言語	熊崎清則	2012/5/29～6/10	アメリカ	類人猿の資料収集・国際テナガザル学会参加
ゲノム多様性	市野進一郎	2012/5/30～9/6	ドイツ	データ分析・研究連絡
生態保全	澤田晶子	2012/8/10～8/19	スウェーデン	The 14th International Behavioral Ecology Congress 参加・発表・情報収集
センター	夏目尊好	2012/8/17～8/26	タンザニア	野外観察・資料収集
思考言語	綿貫宏史朗	2012/8/17～8/26	タンザニア	野外観察・資料収集
生態保全	伊左治美奈	2012/8/19～10/15	ウガンダ	野生チンパンジーの生態学的調査
進化形態	水谷典子	2012/8/25～8/31	タイ	国際シンポジウム運営補助業務
社会進化	橋本裕子	2012/9/1～9/21	トルコ・英国	第18回 EAA 及び第 BABAO 参加・発表・資料収集、研究連絡
思考言語	高島友子	2012/9/6～9/11	マレーシア	野外調査・研究連絡
認知学習	伊藤 亮	2012/11/6～12/24	マダガスカル	野外調査・研究連絡
ゲノム多様性	市野進一郎	2012/11/13～	マダガスカル	野外調査・研究連絡

		12/15		
生態保全	伊左治美奈	2012/11/16～ 2013/1/31	ウガンダ	野生チンパンジーの生態学的調査
思考言語	綿貫宏史朗	2012/11/19～ 11/27	マレーシア	野生オランウータンの観察
認知学習	伊藤 亮	2013/1/8～2/22	マダガスカル	野外調査・研究連絡
進化形態	橋本裕子	2013/1/12～1/20	ヨルダン	第7回世界考古学会議に参加・発表・資料収集・研究連絡

(4) 非常勤研究員

所属	氏名	期間	目的国	目 的
国際センター	C Martin	2012/4/10～6/15	ギニア	野生チンパンジーの生態調査
国際センター	M Seres	2012/4/24～4/26	韓国	動物園施設見学・研究連絡
生態保全	辻野亮	2012/5/13～5/23	カンボジア	植物調査・資料収集
社会進化	坂巻哲也	2012/5/25～8/20	コンゴ民主共和国・メキシコ	野生ボノボの調査・研究連絡・国際霊長類学会参加
国際センター	西澤和子	2012/5/28～7/7	ブータン	健康・医療・文化に関する調査研究
センター	打越万喜子	2012/5/29～6/10	アメリカ	類人猿の資料収集、国際テナガザル学会参加・発表
思考言語	金森朝子	2012/5/30～6/30	マレーシア	野外調査・研究連絡
国際センター	C Martin	2012/6/18～6/21	アメリカ	研究連絡
国際センター	西澤和子	2012/7/11～ 2013/2/24	ブータン	健康・医療・文化に関する調査研究
生態保全	辻野亮	2012/7/17～7/23	モンゴル	食物網解析のための植物採集
思考言語	服部裕子	2012/7/18～6/21	ギリシャ	12th International Conference on Music Perception and Cognition 参加・資料収集
国際センター	C Martin	2012/8/11～8/20	メキシコ	第24回国際霊長類学会参加・発表・資料収集・研究連絡
センター	松井淳	2012/8/26～9/2	タイ	国際シンポジウム参加・発表・情報収集・研究連絡、野外調査
思考言語	金森朝子	2012/9/10～9/20	マレーシア	野外調査・研究連絡
国際センター	M Seres	2012/9/13～9/30	オーストリア	情報提供・資料収集
センター	東濃篤徳	2012/10/4～10/11	イタリア	第19回C型肝炎ウイルス国際シンポジウム参加・発表・情報収集
統合脳システム	二宮太平	2012/10/12～ 10/20	アメリカ	第42回北米神経科学会大会参加・発表・資料収集
センター	松井淳	2012/10/16～ 10/19	マレーシア	研究連絡
国際センター	C Watson	2012/10/20～11/1	ブラジル	熱帯生物多様性国際ワークショップ参加・発表・資料収集・研究連絡
国際センター	M Seres	2012/11/5～11/20	アメリカ	飼育施設見学・情報収集
思考言語	金森朝子	2012/11/5～12/29	マレーシア	野外調査・研究連絡
社会進化	坂巻哲也	2012/11/14～ 2013/3/5	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査・研究連絡
遺伝子情報	岸田拓士	2012/12/2～12/24	アメリカ	共同研究・研究連絡
生態保全	辻野亮	2012/12/10～ 12/23	カンボジア	資料収集調査・植物調査
社会進化	竹元博幸	2012/12/25～ 2013/2/25	ギニア	野外調査・研究連絡
センター	松井淳	2013/1/17～1/19	台湾	研究連絡
センター	松井淳	2013/1/28～2/15	アメリカ	研究連絡
思考言語	金森朝子	2013/2/11～2/17	マレーシア	野外調査・研究連絡
遺伝子情報	岸田拓士	2013/3/10～3/15	マレーシア	野外調査・研究連絡
国際センター	西澤和子	2013/3/11～ 2014/3/31	ブータン	健康・医療・文化に関する調査研究

(5) 学振特別研究員(PD)

所属	氏名	期間	目的国	目 的
系統発生	伊藤 毅	2012/5/27～6/10	インド・スリランカ	骨格標本観察・計測
系統発生	伊藤 毅	2012/11/27 12/15 ～	アメリカ	骨格標本観察・計測・キャスト作成・写真撮影

8. 非常勤講師

(霊)安藤 寿康 (慶應義塾大学文学部教育学専攻教授)

「進化教育学序説—教育の遺伝的・進化的基盤を考える」2012.11.8～11.9

(理)亀田 達也(北海道大学文学研究科人間システム科学専攻教授)

「人間の社会性への行動科学的接近」2013.2.6～2.8

(理)岡ノ谷 一夫(東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻教授)

「言語と感情の起源」2013.2.26～2.27

(理)杳掛 展之(総合研究大学院大学先端科学研究科生命共生体進化学専攻助教)

「動物社会の行動生態学」2013.2.28～3.1

(理)：理学研究科 卒 (霊)：霊長類研究所 卒

9. リサーチ・アシスタント(R・A)

(氏名：採用期間)

Yena. Kim：2012.4.1～2012.12.31

村松 明穂：2012.4.1～2013.3.31

禰占 雅史：2012.4.1～2012.12.9

寺田 佐恵子：2012.4.1～2012.12.9

澤田 晶子：2012.4.1～2013.5.31

卓越した大学院補助金 R A

Nguyen・Van・Minh：2013.1.1～2013.3.31

禰占 雅史：2012.12.10～2013.2.28

寺田 佐恵子：2012.12.10～2013.3.31

10. ティーチング・アシスタント(T・A)

(氏名：採用期間)

霊長類学・野生動物系科目に係るもの

江島 俊：2012.7.1～2012.7.31

植田 想：2012.7.1～2012.7.31

2012.10.1～2012.12.31

韓 昭晶：2012.10.1～2012.12.31

Sayuri Rafaela TAKESHITA：2012.7.1～2012.7.31

2012.10.1～2012.12.31

櫻庭 陽子：2012.10.1～2012.12.31

金 侑璃：2013.2.1～2013.2.28

早川 卓志：2012.11.1～2012.11.30

佐藤 杏奈：2013.2.1～2013.2.28

徳山 奈帆子：2013.2.1～2013.3.31

全学共通科目に係るもの

Porrawee POMCHOTE：2012.7.1～2012.7.30

若森 参：2012.7.1～2012.7.30

寺田 祥子：2012.9.1～2012.9.30

酒多 穂波：2012.9.1～2012.9.30

金 侑璃：2012.9.1～2012.9.30

奥田 泰弘：2012.4.1～2012.8.31

11. 年間スケジュール

2012 年

4 月 2 日	新入生オリエンテーション
4 月 25 日	新入所員歓迎会
5 月 13 日	共同利用研究会「どうなる野生動物！東日本大震災の影響を考える」
6 月 18 日	本学創立記念日
7 月 28-29 日	犬山公開講座「サルから知る」
8 月 7-8 日	大学院修士課程入学試験
9 月 23 日	東京公開講座(日本科学未来館)
9 月 28 日	運営委員会
9 月 28-30 日	全学共通科目「霊長類学の現在」
10 月 10 日	サル慰霊祭
10 月 28 日	市民公開

2013 年

1 月 11 日	博士論文発表会
1 月 28 日	修士論文発表会
2 月 16-17 日	共同利用研究会「生態系における霊長類の役割」
2 月 19-20 日	オープンキャンパス
2 月 21 日	大学院博士課程編入試験
3 月 8-9 日	共同利用研究会「第 41 回ホミニゼーション研究会」
3 月 11 日	運営委員会